



## ■ 町家巡遊 2010 が開催されました。

・ 3回目を迎えた町家巡遊は、2010年10月2日（土）～11月3日（水）の1ヶ月間、6つのエリアで開催されました。

・ 町家巡遊開催に併せて、町家住まいの方々を中心とした交流会「町家暮らし事始め」が発足しました。

金澤町家 80軒で100のイベントが行われました。

- **町家拝見** 普段は見ることのできない住宅や仕事場を特別公開
- **町家で学ぶ** 店舗や仕事場の店主や職人の方によるミニ講義
- **町家で楽しむ** 展覧会、ライブ、飲食、ワークショップなど
- **住みたい町家を探そう** 賃貸/売却物件の案内
- **拠点町家** 各エリアの回遊拠点となる情報案内所を設けました。

各エリアで行われたイベントについてエリア担当者から報告します。

## ● 東山エリア

10/2（土）・3（日）

東山エリアは、1ヶ月間始まる巡遊のスタート週です。ギャラリー椋さんを拠点町家とし、東山2丁目を中心に町並みを散策しながら回遊できるコースを設定しました。

今回、東山での催しで特に大勢のみなさまにご参加いただき、楽しんでいただけた『ぴかぴか町家』。9月のイベントとなる空き町家のお掃除か



ぴかぴか町家

ら始まり、巡遊当日は、きれいになった町家のいたるところに糸を張り巡らしていただきました。時間を追うごとに糸が増え、アート作品のような空間で子供達が楽しんでいました。巡遊スタッフの協力と地域の方のご協力により多くの方々にご参加いただきました。



町家拝見  
(大平家)

## ● 鞍月・大野庄エリア

10/9（土）～11（月祝）

当該エリアは広く点在する町家をつなげる工夫が必要な地域です。恒例の「平木屋染物店」に「川縁米穀店」の改修現場が「学ぶ」に加わりました。

また「楽しむ」では、「ルチザン／くらげが雲になる日」や「ギャルリ ノワイヨ」、「パーラー コフク」、「よふ葉」のようにユニークな町家ショップが期間限定のメニューや展示企画で対応していただいた他、「長町集真



幸町の町家

藍工房」の詩がたりや「香林坊町家」のアート展も独自の世界を見せていました。

近接する「幸町の町家ドミトリー」と「幸町の町家」を使った「土蔵で映画鑑賞」や「フィンランド留学報告会」と「お座敷拝見」も好評でした。



改修現場見学会  
(川縁米穀店)

## ● 寺町台エリア

10/16（土）・17（日）

新しいイベントを企画しました。誰でも参加しやすくとのお思いから、CAAKで行われた「一日だけの町家茶房@寺町」。参加者が「町家が素敵だ」と認識してくれば成功したといえるでしょう。エリアの拠点になる町家やその周辺に、このようなイベントがあるといいと思います。

新規会場である西検番事務所、中初商店、有松屋呉服店、北家の町家拝見には多くの見学者が訪れました。対照的に、前回からの会場では見学が少なかった



有松屋呉服店

ようです。イベント内容を毎年見直し、参加者の再訪や新規参加者を呼び込む仕組みが必要と感じました。また、寺町エリア自体が広く、気軽に立ち寄れるような位置でもないのが、エリアの分割や予約制度の復活も考えた方が良くもしくれません。

新規会場の発掘は、松村商店さんとクオーレ・マリコさんの協力がなくては成し得ませんでした。ありがとうございました。



西検番事務所



## ●大野エリア・金石エリア

10/14 (木) ~25 (月)

今回も地元まちづくり団体との連携のもと、28軒の町家で30のプログラムを開催しました。金石ではアート&クラフトプログラムがますます充実。恒例のアートキリコによるライトアップも好評でした。「文化祭」「こまちなみフェスタ」「全国醤油サミット」が同時開催された大野では、しょうゆラベルづくりや醤油スイーツコンテストなど、大野らしい催しも多数開催されました。



林檎ほつと商店  
(間明家)

地域に縁のある方々が企画段階から多数参画してくださったことは大きな成果でした。こころよく町家を公開してくださったみなさま、スタッフのみなさま、ありがとうございました。



灯りの小路  
アートキリコ  
(鍋喜醤油・蔵間の小路)

## ●むさしエリア

10/30 (土)・31 (日)

むさしエリアは10月30、31の両日に亘り13軒の会場をお借りして催されました。町家拝見にあたり、何代と続いている町家や、長年空き家だった所が活用され新たに息吹が吹き込められた町家にスポットを当てました。「私たちの町家を認知して貰えて嬉しかった」という意見を頂きました。マナブ、タノシムでは、過去の町家巡遊を踏まえて、我々スタッフの独断で企画をお願いしました。釜師のお話や木工体験、ブック製作、がらくた市、食談(地元の今昔)のイベントが行われました。



木で遊ぼう



寿屋と尾張町の今昔

来年度以降の町家巡遊では、地元の方々に、町家巡遊についてもっと認知して頂く事と、町家を知って大切にしていこうという気運を盛り上げる事が大事だと思います。最後にご協力いただいた町家の方々、及びスタッフの皆さまに感謝いたします、ありがとう御座います。

## ●交流会「町家暮らし事始め」

10/17 (日)・11/3 (水祝)

町家住まいに関わる人々の交流の場として「金澤町家暮らしの会」が発足しました。巡遊では町家暮らしビギナーをゲストに迎えて「町家住まい手交流会 町家暮らし事始め」を開催。町家探しや改修、実際の暮らしなどの体験談を伺いました。

第1回はCAAK 寺町の町家にて。ゲストは建築・アート関係者が集うサロン町家で職住一致の町家暮らしを実践する建築家の野田さん、横浜から来住し雑貨カフェ開店目指してセルフビルドで町家修復中の乗越さん、学生同士で町家をシェアして暮らす大学生の眞杉さん・劉さん。



第2回は金澤町家 GALLERY 椋にて。ゲストはフランス人で海洋学者のベルクさん、高山市から来住し町家を改修して家族でお住まいの森さん、貸町家で設計事務所を営む建築家やまださん。

交流空間としての可能性、自然の材料が醸す魅力、地域に密着した暮らしの楽しみなどを知ることができました。町家巡遊最終日でもあり、高本一郎さんのリユート演奏を楽しみ、その後は懇親会で締めくくりました。



- ・NPO法人金澤町家研究会では、これまで東山の町家において町家の改修などに関する相談会を開催してきました。本研究会と連携する組織として有限責任事業組合「LLP金澤町家」が設立されており、町家改修に関する実務的な業務活動を行っております。
  - ・主な工事や設計業務を行うのは、金沢職人大学校を修了した「歴史的建造物修復士」で、第一線で活躍する経験豊富な職人や建築士です。
- ※LLPとは有限責任事業組合のことで、企業同士のジョイント・ベンチャーや専門的な能力を持つ人材の共同事業を振興するために創設された新しい事業体です。

NPO法人  
金澤町家研究会

【お問い合わせ】橋本浩司  
〒920-0831 金沢市東山2-1-7 ギャラリー椋内 Tel. 076-253-3517  
E-mail kanazawa-machiya@nifty.com  
<http://webserv.ce.t.kanazawa-u.ac.jp/kawakami/machiya/index.html>